



やまこし

1996
3月
第332号



この春 山古志
中学校を巣立つ男
子14名、女子11名
の生徒!

もっと大きくなると新ひびき世界へ

- 今月の内容
- 合併40周年 P2
 - 農業センサス P3
 - 国際交流 P4
 - 生産調整 P6



広報やまこし

1996
3月
第332号

●発行/山古志村役場

〒947-0102 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙四六一

電話 〇二五八五九一三三〇
FAX 〇二五八五九一〇三三

●編集/総務課 ●印刷/大川印刷株式会社

3月村民カレンダー

1(金)		
2(土)		
3(日)	・第8回古志の火まつり 午後1:00～ 四季の里古志(種学原)	
4(月)		
5(火)	・国民年金定例相談日	
6(水)		
7(木)		
8(金)		
9(土)	・青年交流集会(冬のイベント)	
10(日)	・青年交流集会(冬のイベント)	
11(月)		
12(火)		
13(水)		
14(木)		
15(金)		
16(土)		
17(日)	・村民スキー大会 午前8:30～ 古志高原スキー場	
18(月)		
19(火)	・村長選挙告示、立候補届出受付 午前8:30～午後5:00	
20(水)	春分の日 ・青空ぼうけん塾	
21(木)		
22(金)		
23(土)	・村民バドミントン大会 午前9:30～ 山古志中体育館	
24(日)	・村民スキー教室 午前9:30～ 古志高原スキー場 ・村長選挙投票日	
25(月)		
26(火)		
27(水)		
28(木)		
29(金)		
30(土)		
31(日)		
4/1(月)		
2(火)		
3(水)		
4(木)		

※ 古志高原スキー場ナイター日

はじめてのアイドル

亮輔ちゃん



平成5年7月9日生まれ 一桂 谷一
小池 正瑠・典子さん

我が家のわんぱく坊主
“亮ちゃん”です。障子
破りが大得意。時々お兄
ちゃんも泣かしちゃう。
今一番楽しみなのは、ス
キー場に遊びに行く事
です。妹を一番可愛がっ
てくれる亮ちゃん、夜は毎
日トナリのトトロのビデ
オを見ながら夢中です。



「異動のシーズン」
『転入・転出届』
就職や進学・転勤などにより
住所が変わったときは、異動の
手続きが必要です。
戸籍や住民基本台帳は、身分
を登録したり証明したりする大
切な書類です。めんどうくさい
少しくらいなら遅くなっても、
といわず、事由が発生したら関
係市町村の窓口で期限内に済ま
せてください。

転入するとき
(転入届)
新たに住所を定めた日から
14日以内

- ・前住所地の転出証明書
- ・印鑑
- ・国民年金手帳(加入者のみ)
- ・福祉年金証書(加入者のみ)
- ・精神や身体に障害のある方
手帳、手当証書、受給者
証写し、認定証等
- 健康保険証
- ・就学前の児童がいる場合は
母子健康手帳
- ・手数料

転出するとき
(転出届)
行先転出予定月日が決まっ
たら

- ・印鑑・印鑑登録証(該当者)
- ・国民年金手帳(加入者)
- ・国民健康保険証(加入者)
- ・老人医療受給者証(該当者)
- ・乳児医療受給者証(該当者)
- ・精神や身体に障害のある方
手帳、手当証書、受給者
証写し、認定証等
- ・手数料

人口の動き
(8.2.1現在) ■人口 2,640人(±0) 男 1,319・女 1,321 ■世帯数 749(±0)
■1月中のうごき □出生0人 □死亡1人 □転入3人 転出2人

国重要無形民俗文化財指定 泳ぐ宝石
「牛の角突き」と「錦鯉発祥の地」

合併40周年を迎えました

昭和31年3月31日に山古志村が誕生

三月三十一日、山古志村は合併四十年となります。昭和三十一年三月三十一日、種芋原村・太田村・竹沢村・東竹沢村が合併して、新しく山古志村が誕生しました。合併後四十年を振り返ってみました。

村のあゆみ

村の起源については、史録に徴すべきものがないので明らかではありませんが、幕末藩政のころは天領と称し幕府領で桑名藩預かりでした。

明治四年七月の廢藩置縣により、同年十一月柏崎県の管轄となり、明治六年新潟県と柏崎県の合併により新潟県に属し、種芋原村、蓬平村、虫亀村、竹沢村でそれぞれ独立した村として事務が処理されてきました。明治十四年竹沢村から梶金、大久保、木籠、小松倉、芋川の五カ村が分離して東竹沢村として独立しました。

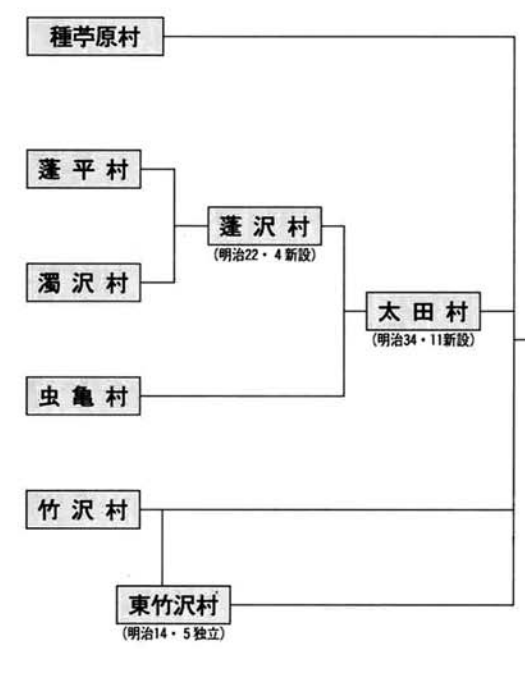
明治二十二年町村制施行にもなつて、多くの村々は合併して新町村を形成しましたが、そ

の時山古志村の旧村にあたる種芋原村・虫亀村・竹沢村・東竹沢村は独立町村として残りまし。その理由は、それぞれの村が一村として経済的に独立していたためでなく、雪が深いために交通が不便で、一村としてまとまりにくかったためです。また、この年濁沢村と蓬平村が合併して蓬沢村となり、さらに明治三十四年には、蓬沢村と虫亀村が合併して太田村になりました。



その後、昭和三十一年三月三十一日、自治行政の強化をはかるため、人情・風俗を同じくし交通・経済的にも密接な関係をもつ種芋原村・太田村・竹沢村・

●村の変遷



40年のあゆみ

昭和三十一年、バス路線の延長
相次いでバス路線が延長され長岡・小千谷・小出との距離が近くなりました。

・小出(種芋原間(31年)濁沢(虫亀間(33年)竹沢(桂谷間(34年)虫亀(桂谷間(41年開通))

昭和四十年、道路の整備と無雪化
道路の整備と冬期間の道路無雪化は、村民の大きな願いでした。

新しい動き

地域の活性化や定住対策事業などによる、地域づくり人づくりがスタートしました。また、行政の広域化も進み、長岡地域広域行政組合(長岡市や山古志村など十三市町村で構成)が設立されるなど、地方分権にむけた新しい体制作りが進められる。

- ・農業共済組合広域合併(60年4月)
- ・山古志村農協発足(60年8月)
- ・小千谷広域事務組合加入(63年4月)
- ・長岡広域行政組合設立(6年3月)

東竹沢村が合併して、新しく山古志村が誕生しました。同年九月旧太田村のうち蓬平・濁沢及び竹之高地の地域が長岡市に、同年十月旧東竹沢村のうち芋川の地域が北魚沼郡広神村にそれぞれ分離合併して現在に至っています。

また、村名決定については、①合併する四村は古くから人情風俗環境が同じ。
②古志郡の山間地に位置しているため山古志郷の通称があった。
③親しみやすく郷土愛を打ち出すもの。
④呼び易く感銘深く明るい感じ。の四つの理由があげられ、村名を『山古志村』としました。

それが徐々に実現されてきました。また、保育所や診療所の設置に力を入れてきました。

- ・村内の道路整備と無雪化(浦柄(役場間無雪 42年)
- ・池谷(種芋原間無雪 51年)
- ・保育所新設(種芋原47年・虫亀48年・竹沢51年)
- ・山古志中学校完成(46年12月)

昭和五十年、観光事業始まる
開牛の復活、民俗資料館や錦鯉総合センターのオープンにもない観光事業が動き出しました。

一九九五年農業センサスから見た山古志村の農業

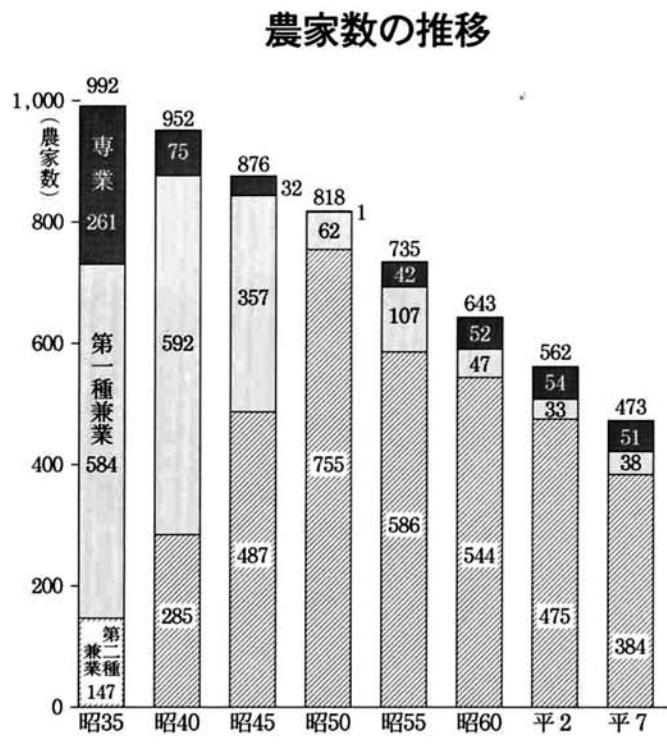
平成七年二月一日現在で実施しました、農業センサスの結果がまとまりましたので、お知らせします。

農家数の推移

農家数は依然として減少を続け、五年前の調査より八九戸減の四七三戸(専業五一戸・兼業四二二戸)です。

専業農家の内容を見ますと、面積は一ヘクタール未満で販売金額は百万円以下と、農業で生計を立てている農家のイメージとは違います。

一方、兼業農家は面積一ヘクタール以上が三四戸、販売金額百万円以上が四四戸と、いずれも専業農家の規模を上回っています。



区分	農家数				農家人口	農業就業人口	経営耕地面積				収穫面積	肉用牛頭数	農用機械(共用も含む)						
	計	専業	1種兼業	2種兼業			うち仕事主の人	計	田	畑			樹園地	うち稲	乗用トラクター	田植機	バイナー	コンバイン	
昭35	992	261	584	147	5,576	...	2,065	57,560	38,310	10,420	8,830	52,290	34,070	337	
昭40	952	75	592	285	4,894	2,182	1,586	56,200	39,200	8,800	8,200	43,200	32,900	169	
昭45	876	32	357	487	4,126	1,477	891	45,621	32,919	7,516	5,186	35,100	28,100	105	1	1	
昭50	818	1	62	755	3,589	849	269	40,151	32,136	6,391	1,624	27,700	21,900	162	2	
昭55	735	42	107	586	3,090	889	475	34,430	27,913	6,247	271	25,057	21,322	379	6	17	48	4	
昭60	643	52	47	544	2,625	734	383	29,747	25,335	4,347	65	24,983	22,282	392	23	61	175	28	
平2	562	54	33	475	2,200	589	271	27,125	23,650	3,455	20	19,926	18,903	324	68	162	254	61	
平7	473	51	38	384	1,714	508	212	19,948	17,397	2,549	2	15,265	14,493	272	136	206	244	92	
平7地区別																			
種芋原	163	15	17	131	610	178	52	9,676	8,720	956	—	8,526	8,121	39	62	93	88	65	
虫亀	90	7	5	78	308	70	26	2,677	2,293	384	—	1,631	1,541	6	15	23	39	7	
南平	54	0	5	49	203	61	33	2,483	2,192	291	—	2,008	2,006	108	26	28	36	9	
竹沢	95	10	5	80	382	105	44	2,615	2,116	497	2	1,299	1,211	14	10	26	40	4	
東竹沢	71	19	6	46	211	94	57	2,497	2,076	421	—	1,801	1,614	105	23	36	41	7	

高齢化進む

農業就業人口(農業だけに従事した人・農業が主の人)は四三三人で、五年前と比べると一五六人の減になりました。

年齢別では、六〇歳以上が七二%(前回四八%)を占めています。

経営規模と機械化

経営耕地面積は一九九ヘクタールで、一戸平均は四二アールとなっています。

経営規模別では、一ヘクタール以上が二五戸、五〇〜一〇〇アールが一〇六戸、五〇アール未満が三四二戸で全体的には零細規模です。

販売金額では、販売なしが一六五戸(前回一〇六戸)、五百万円以上は五戸(前回一〇戸)となっています。

一方、機械化については、歩行型から乗用型へと農業の近代化が進み、トラクターやコンバインが増加してきています。

また、作業委託も多くなっており、育苗においては二六四戸、八一ヘクタール(六〇%)におよんでいます。

世界のことを学び 多くの友人にめぐり会う

村の人づくり事業の認定を受けて、長岡地域広域行政組合の国際交流事業（中学生海外派遣）八月二十日（二十四日）でシンガポール・マレーシアを訪問した長島忠史くん（虫亀・忠美さん方）から体験記が寄せられましたので紹介します。

国際交流

山古志中学校 二年
長島 忠史

当日、親に見送られ出発した。始め同じ部屋の岡村君と話ができたんだけど、時間がたつとだんだん話せるようになってきた。

そして空港に着いた。ぼくは飛行機に乗るのが初めてだったので、少しこわかったけど乗っていると、飛行機に乗っている気がしなかった。

シンガポールのホテルに行ったら準備をしていたら寝るときには午前五時になっていた。二日目、植物園に行った。植物園ではランの栽培をやっている。

た。ランは、根と茎がごちゃごちゃでわかりにくかった。育てている人が一生懸命やっているからきれいな花が咲くんだなあと思いました。白と紫の花が一番きれいでした。

それからマリーライオン公園に行きました。マリーライオンは予想以上に大きく、8mもの高さがあったので迫力がありました。ホテルに行ったら休んだあとクランクキー視察に行きました。クランクキーは、シンガポール川二百年の時間の流れを追って



▲船中での夕食会！（上段左端が長島君）

体験できる乗り物でした。人々がどんな暮らしをしていたかわかりました。

三日目、現地の中学校に行きました。学校見学をした時、むこうの生徒が何を言っているのかあまりわからなかったのですが、もっと英語の勉強をして、今度はちゃんと話したいと思えました。そして、現地の中学生と分れてグループ別散策をしました。

僕たちは、始め博物館に行きました。建物の前で写真を撮りました。立派な建物だったと思いました。それから水族館へ行きました。水族館の中は日本の水族館と同じようなものでした。同じアジアなんだなあと思えました。

それから教会に行きました。僕は、教会に入るのが初めてでした。教会はきれいな所でも入っているうちに心が落ち着いてくるような気がしました。

四日目はマレーシアに行きました。博物館に行きました。とても高そうな家具ばかりでした。一日でもいから、あんな家具に包まれてみたいと思いました。

ネミック・ラムダマレーシア工場に行きました。日本の人がマレーシアの人の中で頑張っていたのすごいなあと思えました。

た。

スマトラの王子が新領土を求めてこの島に降り立った時に見たという、白いたてがみを持った動物にちなんで作られた。この獅子（シンガ）に似た動物から、この島はシンガプーラ（獅子の都）と呼ばれるようになったそうです。

いろんな、すばらしい所を持つシンガポールにまた行きたいです。最後にこの企画に参加させて頂いたことを大変感謝しています。自分の人生の一つの転機として、これからはもっと積極的に世界のことを学んだりしていきたいと思えます。多くの友人にめぐり会うことができ非常にうれしかったです。

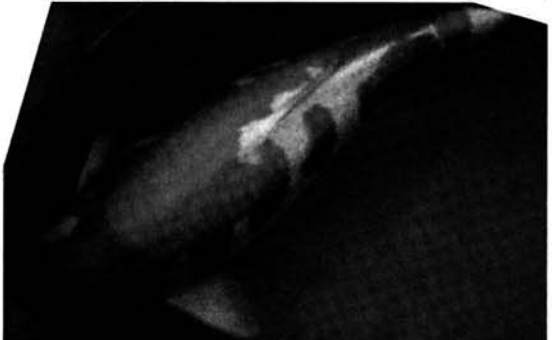


▲マリーライオン公園にて・・・

大会総合優勝は紅白 全日本錦鯉品評会

全日本錦鯉品評会が一月二十日（二十一日）の二日間、東京流通センターで行われ、林武志さん（大分県）の紅白（85部）がグランドチャンピオンに輝きました。絆質・キワ・体型の三拍子そろった大型鯉でした。

村内の入賞者は次のとおりです。（順不同・敬称略）
優勝（20部浅黄）田中養鯉場
準優勝 ⑩養鯉場・⑨養鯉場・五十嵐養鯉場・山古志漁協2点・弥五郎養鯉場・渡辺養鯉場・山松養鯉場2点・小川勝司



▲大会総合優勝の紅白



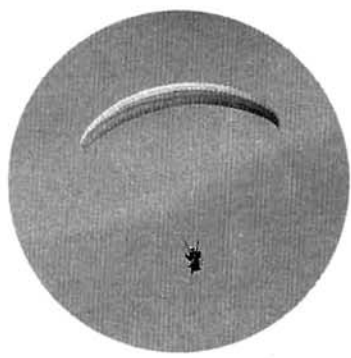
▲たいまつ滑降と迫力のある火の輪ぐり



▲スキースポーツ少年団のスキーデモ！

古志高原 スキーカーニバル

期日 2月17日
場所 古志高原スキー場



▲大空を舞うパラグライダー

期日 二月十五日(木)
場所 古志高原スキー場
大会結果は次のとおりです。（名前の上は順位、下は学校名の略です。）

小学校親善スキー大会

◎（回転）
男子総合優勝 関 拓馬(東)
女子総合優勝 五十嵐友美(東)
▼四年生
男子 ①鈴木隼人(東) ①藤井浩美(東)
②斎藤達也(東) ②長島亜衣子(東)
③なし ③なし
女子 ①鈴木隼人(東) ①藤井浩美(東)
②斎藤達也(東) ②長島亜衣子(東)
③なし ③なし

▼五年生
男子 ①関 拓馬(東) ①星野智子(竹)
②橋 昇(備) ②長谷川優子(備)
③長島健太郎(竹) ③星野さゆり(竹)
女子 ①関 拓馬(東) ①星野智子(竹)
②橋 昇(備) ②長谷川優子(備)
③長島健太郎(竹) ③星野さゆり(竹)

▼六年生
男子 ①関 拓馬(東) ①星野智子(竹)
②橋 昇(備) ②長谷川優子(備)
③長島健太郎(竹) ③星野さゆり(竹)
女子 ①関 拓馬(東) ①星野智子(竹)
②橋 昇(備) ②長谷川優子(備)
③長島健太郎(竹) ③星野さゆり(竹)

◎（距離）
▼四年生
男子 ①青木秀幸(池) ①斎藤望美(池)
女子 ①青木秀幸(池) ①斎藤望美(池)



▲男子回転で優勝した関 拓馬くんの積極的な滑り！



▲声援を受けて女子リレー第1走者スタート！

すぎっ子コラム こんには

四月に新しく入所した子供も進級した子供も大きな怪我や病気もなく、みんな元気に一年間の保育所生活を終えようとしています。

種芋原保育所では二歳から五歳までの子供が十六名と、大変少ないこともあり、それぞれの年齢でクラス分けをせず、全員の子供が生活や遊びを経験する異年齢保育をしています。そんな生活の中で、子供たちは友達に甘えたりして遊んだり、時には喧嘩をしながら人との関係を深め、友達をおして遊びの広がりや人との触れ合うことの豊かさを学びとってくださると思えます。今は、最後の行事となった「お楽しみ会」に向けて、猫の役になる子供、うさぎに扮して踊る子供・・・小さな力をみんなでお合わせながら、にぎやかに準備が進められています。

物の豊かさに慣れ、心がどこかに行ってしまうことのないように、人のなかにいる温かさを感じてほしいと願いつつ、これからも子供たちと共に育つ保育所でありたいと思えます。

保母 小川

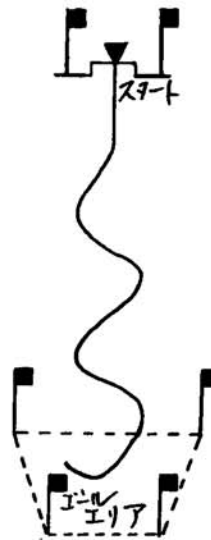
保母 小川

エッジレス滑り

パッチテストに挑戦

SAJ公認パッチテストは、五級から一般スキーヤーの目標とされる一級まで、五段階の級が設定されています。各級によって検定種目が異なり、上級になればなるほど種目も増え採点基準も難しくなります。

検定を受ける時は事前講習をうけて、先生から自分の欠点やレベルをしっかりと聞いておくことも大切なことです。次は、実際にスタート台に立った時の心で得ず。必ず前走者が滑りますので、その滑ったシユプールをしっかりと確認しておくことです。そして、そのシユプールに添って滑れば回転数を気にすることなく、リズムや弧の大きさにも気を取られず、自分の欠点だけに気をくばりながら滑ることができるので減点も少なくなるでしょう。



そして、スタート台からゴールエリアをしっかりと見据えて滑り始め、ゴールエリア内で必ず停止することを忘れずに滑れば一級の金パッチが胸で輝く日も必ずやってくるでしょう。

- 検定種目
- 一級(三五〇点以上が合格)
 - パラレルターン(大回り・小回り・規制)・総合滑降
 - ステッピングターン(踏み蹴り)
 - 二級(二八〇点以上が合格)
 - パラレルターン(大回り・小回り)・総合滑降
 - ステッピングターン(踏み出し)
 - 四級(二四〇点以上が合格)
 - ブルークターン・ブルークボーゲン
 - 五級(二四〇点以上が合格)
 - ブルーク・ブルークターン
 - 検定月日(検定料が必要)
 - 3月10日・3月24日午後一時より事前講習は、各午前十時から
- 古志高原スキー学校
公認指導員 小池 正瑠

健康で安心な老後をめざして

老人保健制度

高齢化社会を迎えて山古志村では四月一日現在、六五歳以上の全体に対する割合は二七・六%と県平均を大きく上回っています。老人保健ではこのような老人に対して、健康の保持と適切な医療の確保を図るためいろいろのサービスを行っています。今回は、この中から老人医療費についてお知らせします。

老人医療の対象者

老人保健制度は七〇歳(一定の障害のある方は六五歳)以上の人を対象とした医療保険です。対象者には、満七〇歳の誕生日を迎える前の月にあらかじめ通知し申請の手続きをしてもらい、老人医療受給者証を交付します。

受診した場合の自己負担

平成八年三月まで外来一部負担金は一カ月一、〇一〇円、入院一部負担金一日七〇〇円(老齢福祉年金受給者で住民税非課税世帯は一日三〇〇円)。

平成八年四月から消費者物価指数により外来、入院とも一部負担金は一〇円引き上げられます。

入院時の食事代も有料です。平成六年十月一日から入院した場合、食事代についても自己負担が必要となりました。食事代の一部負担金は次表のとおりです。

医療受給対象者の区分		1日当り金額	
平成8年9月まで	一般の人	600	
	低所得者世帯に属する人	3ヶ月までの入院	450
		4ヶ月以上の入院	300
平成8年10月1日から	低所得者世帯の老齢福祉年金受給者	200	

8年10月から消費者物価指数により引き上げられます。

※低所得者世帯とは、住民税非課税世帯に該当し申請により減

生産調整目標面積は三〇・三四ヘクタール

『新食糧法と生産調整推進対策』

新食糧法(平成七年十一月一日施行)は、今後の米の需給と価格の安定を図るもので、生産調整・備蓄の運営・輸入等の位置付けや自主流通米を主体とした民間流通、市場原理の価格形成の導入などとなっております。政府米を基本とした食糧管理法の時代と大きく変わっています。

特に生産調整は新食糧法において、需給と価格の安定を図るため重要な手段として位置付けられました。このため平成八年から三年間、新生産調整推進対策事業(水田営農活性化対策事業に変わり)が実施されることになりました。

生産調整規模

全国の生産調整規模は六七万七千ヘクタール(新潟県は二万六、四六〇ヘクタール)で山古

政府による米穀の買い入れ

政府は、一〇〇%生産調整実施者から米穀を買い入れます。

生産調整の手法

現行どおりですが、平成七年度に緊急に取り入れた調整水田を継続するなど、新しい手法も少し取り入れられました。

助成補助金(10a当り)

助成金の種類と金額は、ほぼ同じで、生産者・地域の主体的な取組を支援する立場から、生産者団体が実施する、とも補償事業のウエイトが高くなりました。

- ◎一般作物
- 大豆・そば・小豆など
- ◎永年性作物等
- 養魚水田・果樹など
- ◎特例作物
- レンコンなど
- ◎その他の生産調整
- 中山間における特色ある転作営農
- 調整水田
- 自己保全管理

上手なお医者さん

のかかり方

安心してお医者さんにかかれるのは、多くの人々の負担協力があるからです。医療費を無駄に使用すると、これからの人々の負担が増して迷惑をかけるばかりか、最後には自分自身の負担となって返ってくるのです。普段から健康作りや上手な受診に心掛けて、医療費を有効に使いましょ。

定期的健康診断を受け、早期発見・早期治療を心がけましょ

家庭医をもちましょ

時間外・休日受診はなるべく避けましょ

医師を信頼し、指示を守りましょ

むやみに薬を飲ましょ

重複受診は避けましょ

国民健康保険制度

「入院時食事減額認定証」をご存知ですか?

住民税非課税世帯の方が入院したとき、食事が減額されます。手続きは印鑑・保険証を持参のうえ、住民課保健衛生係へ申請してください。認定証が交付されます。

移動の手続きは早めに!

転入、転出、社会保険加入等移動の多い時期です。加入保険の確認をお願いします。出稼から戻られた方も忘れずに手続きをしてみてください。また、修学のため家族と離れて暮らす場合は、申請により④及び⑤の保険証が交付されます。

気をつけてください!

国保の被保険者となるのは会社等の健康保険を抜けた時などからで、加入の届け出をした時ではありません。事由が発生したらすみやかに届け出てください。

住民課保健衛生係

村民総参加の日本一の さいの神!!

点火は午後5時30分!

プログラム

- 0:50~ 鼓笛隊パレード
- 1:00~ 開会式 (たる酒の鏡わり)
- 1:15~ 鬮牛太鼓・雪中宝さがし
- 1:45~ 雪上レクリエーション大会
雪中「牛の角突き」
- 2:15~ ミニさいの神点火
ホラ吹き大会
- 3:00~4:30 ステージショー
・井沢八郎
・橋本秀泉
(民謡特別出演)
- 5:00~ 百八灯点火
- 5:10~ 十二講行事 (矢射ち)
- 5:20~ 天神ばやし
- 5:30~ さいの神点火

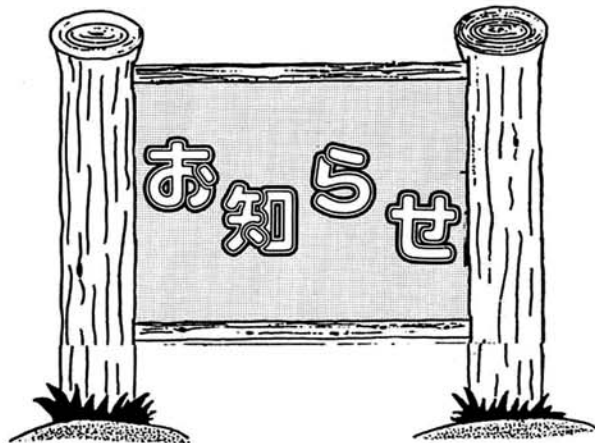
〈鬮牛太鼓、花火打上げ〉

※天候により時間が変更になる場合があります。

三月三日(日)午後一時開催

自然休養地
「四季の里・古志」

古志の火まつり



山古志村長選挙の執行日程

- 17日(日) 不在者投票用紙郵送開始
- 18日(月) 選挙人名簿登載の基準日
- 19日(火) 選挙期日の告示
立候補届出受付
(19日午前8時30分~午後5時)
(山古志村役場3階会議室)
- 不在者投票開始
- 23日(土) 不在者投票最終日 (午後5時まで)
- 24日(日) 投票日 (午前7時~午後6時)
選挙会 (即日開票)
(午後7時15分~、会場・村民会館)
- 25日(月) 当選証書付与

豪雪対策本部を設置

村では1月29日から降り始めた豪雪に対応するため平成8年2月2日午前8時45分、村長を本部長とする豪雪対策本部を設置し、幹線道路の確保を最優先に、被害の未然防止に努めてきました。今後は雪崩の発生が予想されますので十分注意してください。

あなたの声を県政に
県では、広く県民の皆様から県政についての建設的なご意見やご提言をお寄せいただくために、次の場所に「県政ポスト」を設置し、所定のハガキを用意してあります。皆様のご意見、ご提言をお待ちしています。
※設置場所→役場一階ロビー
二月号の広報に、次の誤りがありました。
お詫びして訂正いたします。
▼八ページ
正 田中仁・里美さん
誤 田中仁・里見さん

こだわられ、にいがたけん! クイズ王決定戦参加者募集

私たちの住む「ふるさと」のことをもっと知ってほしい、こだわってほしい。そんな思いから『こだわられ、にいがたけん!クイズ王決定戦』を開催することになりました。新潟県、そして県内市町村のいろんな情報について、クイズ王を決定するものです。県政から観光情報まで、もりだくさんの出題を予定しています。

- ▼予選
・日時 3月24日(日)
午後一時から
・会場 新潟ふるさと村
・その他 ペーパーテストを行い、上位五人が本大会出場
▼参加方法
ハガキに、①氏名②年齢③職業④住所⑤電話番号⑥自己PR(一〇〇字以内)を記載して、3月4日までに広報公聴課へ申し込みください。
▼本大会
・日時 3月24日(日)
午後三時から
・会場 新潟ふるさと村 パザール館
▼放送日時
3月30日(土)
午後3時30分
テレビ新潟(TNN)
▼問い合わせ
新潟県広報公聴課 広報係
〒950-170 (住所は省略できます)
☎025-285-5511

国民年金の保険料額が変わります

国民年金の保険料は平成八年四月分から一、三〇〇円(現行一、七〇〇円)に改定されます。
国民年金は、被保険者の方が老齢になったときや、万一の事故や病気で障害の状態になった

り、亡くなったときに、本人や遺族の方に生活の支えとして支給される大切なものです。
国民年金制度を健全に運営していくための保険料の改定ですので、被保険者の皆さんのご理解をお願いします。

人づくり修学資金貸付の概要

貸付対象者	学校区分	修学資金の額	貸付利息	貸付期間	申請手続及び添付書類	貸付決定	貸付回数	返還期間	延滞金	返還金の減免	
										減	免除
山古志村に在学している者	短期大学	月額二万円以内	無利息	年限の終期まで貸付決定の月から在学する学校の最短期間	1. 学業成績書(新入生は在学)証明書 2. 学校長又は学部長の推薦書 3. 健康診断書 4. 戸籍抄本 5. 保証人2名(うち父母等を1名含む)	基金運営委員会審査して貸付の有無を決定する	12月・新入生の当初貸付は五月とする。年三回に分けて貸付する(4月・8月・)	七年(年賦返還)	割合の延滞金を徴収する。返還金が滞ったときは、年パーセントの	卒業後、返還期間(7年)本村に居住した場合、その期間に対して返還金の50%を限度に減額する。	死亡又は重度心身障害等で村長が認めたと
	大 学	月額三万円以内								卒業後、返還期間(10年)本村に居住した場合、その期間に対して返還金の50%を限度に減額する。	

人づくり助成事業の概要

項目	助成事業の条件等	助成対象経費	助成率(限度額)
研 修	外国における研修又は国際交流(期間5日以上)	村民で学生を除く40歳未満の者による海外研修及び国際交流(単なる観光旅行、親睦旅行は除く)	1人当り 30%以内 (150,000円) ただし、国・県などが主管する研修等 60%以内 (500,000円)
	少年の外国研修又は国際交流(期間5日以上)	村内の中学生、高校生による海外研修や国際交流	1人当り 90%以内 (200,000円)
	少年の国内研修(期間30日以上)	村内18歳未満の少年による国内先進地研修施設等における研修に参加	1人当り 90%以内 (80,000円)
地 域 活 動 課	技能習得研修(期間30日以上)	地元資源を再評価し、それを企業経営にまで高め、本村産業の発展や雇用創出に貢献できる人材を求め、研修費を助成する。	1人当り 70%以内 (500,000円)
地 域 活 動 課	団体(グループ)による特産品の試作や掘りおこし、郷土料理発掘と継承、地域文化の創造、郷土芸能の保存、他団体との交流、地域づくり研修会の開催など調査、研究、実践活動の推進に対して助成する。	講師謝礼金、資料費、消耗品費、研修会等参加経費	1団体当り 70%以内 (50,000円)

次代の山古志村を担う人材の育成を願い、スタートした「人づくり修学資金貸付事業」また、地域づくりの中核となる人材育成のための「人づくり助成事業」は、本年も引き続き貸付や助成を行いますのでお問い合わせください。
人づくり修学資金の申し込みは4月30日までに行ってください。へ申し込み・問い合わせは総務課企画係へ

「人づくり事業」の申し込みは四月三十日まで